

## 新型インフルエンザ予防接種について

新型インフルエンザの予防接種については、現在、国及び県の方針に従い実施しております。

ワクチン接種の優先順位により接種時期が異なりますのでホームページでご確認いただくか、電話等で直接お問い合わせください。

なお、接種は予約制となっています。ワクチンの流通量に制限がありますので、お問い合わせの時期によっては在庫が不足している場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

季節性インフルエンザの予防接種については、予約受付を終了しています。



## 医療講演会を行いました

10月14日、病気の予防や治療、健康の保持についてわかりやすく解説する講演会を市文化会館かざろひホールで開催しました。

今回は消化器科部長の城井先生から、胃潰瘍や胃ガンの原因と言われているピロリ菌についての講演が行われ、多くの方が熱心に耳を傾けておられました。

市立病院では、今後も市民の方々の健康の保持のため、このような講演会を開催していく予定です。



## 12月の土曜日の開院日のご案内

5日、19日を平常診察（皮膚科、耳鼻いんこう科、産婦人科は休診）します。

また、5日の泌尿器科は休診となります。

## 年末年始の休診日のご案内

12月29日(水)～1月3日(日)まで休診となります。休診日の救急患者の受け入れについては、必ず事前に電話でお問い合わせください。なお、小児科については休診中の対応はできませんのでご了承ください。

## 糖尿病教室のご案内 参加費無料

12月は10日・17日・24日に行います。

【時間】午後2時～3時【場所】東館2階232号室

## 看護師（正職員・パート）募集

現在、地域医療の担い手となる看護師を募集しています。

院内には保育園を設置しています。

小さいお子さんをお持ちの方もお気軽

にお問い合わせください。

募集人員 若干名

資格 看護師免許を有する者、または平成22年3月までに取得見込みの者

採用時期 随時、ただし平成22年3月までに取得見込みの方は4月以降

申込方法 履歴書と資格証明書の写しを提出

☎市立病院庶務課



## 慢性腎臓病について

「かんじんかなめ肝腎要」の言葉どおり、肝臓と腎臓は重要な臓器のひとつです。今回は慢性腎臓病について内科 浅井先生にお話を伺いました。

### 慢性腎臓病(chronic kidney disease:CKD)とは

尿検査異常または血液検査で一定以上の腎機能異常が3カ月以上続く場合、慢性腎臓病(chronic kidney disease:CKD)と診断されます。慢性腎臓病患者数は1,330万人に達し、成人の8人に1人は慢性腎臓病であり、まさに慢性腎臓病は国民病と言えます。最近、慢性腎臓病は28万人を超える維持透析患者の予備群であるだけでなく、心・血管疾患(心筋梗塞・脳梗塞など)の危険因子であることが明らかになってきました。そのため、慢性腎臓病を早期に発見、治療することで末期腎不全による透析導入や心血管疾患の発症を防ぐことが大事だと考えられています。

### 慢性腎臓病の症状と診断

慢性腎臓病では末期になるまでほとんど自覚症状は出現しません。発見されるのも、検診での血液検査や尿検査で見つかることがほとんど

です。現在、透析導入の最大原因は糖尿病性腎症であることから、糖尿病患者さんは血糖コントロールだけでなく尿検査(尿蛋白)にも気をつけてください。また高血圧の患者さんでも、長年高血圧が続くと腎臓に負担がかかり、腎機能障害が出現してきます。

### 検尿のススメ

上述した通り、慢性腎臓病が発見されるのは検診での検尿や血液検査がほとんどです。特に自覚症状に乏しい早期の慢性腎臓病では検尿異常のみが唯一の発見手段となります。以前に検診や学校検尿で異常を指摘されたが放置している人はもちろん、高血圧や糖尿病で病院に通院している患者さんも定期的に検尿検査を受けることをお勧めします。



内科 浅井 修 医師

毎週火曜日の診察です